

統計

この章では、Cisco Nexus Dashboard Data Brokerの接続とコンポーネントの統計について詳しく 説明します。

リリース 3.10.1 から、Cisco Nexus Data Broker (NDB) の名前は、Cisco Nexus Dashboard Data Brokerに変更されました。ただし、GUIおよびインストールフォルダ構造と対応させるため、 一部のNDBのインスタンスがこのドキュメントには残されています。NDB/Nexus Data Broker/ Nexus Dashboard Data Brokerという記述は、相互に交換可能なものとして用いられています。

- 接続 (1ページ)
- •フィルタ (2ページ)
- •[フロー (Flows)] (2ページ)
- •入力ポート (3ページ)
- TCAM リソース使用率 (3ページ)
- •モニタリングツール (4ページ)
- ポート (4ページ)

接続

[接続(Connections)] タブには、Nexus Dashboard Data Broker コントローラで構成された接続のリストが表示されます。

次の詳細を示す表が表示されます。

列名	説明
接続(Connection)	接続名。
	このフィールドはハイパーリンクです。接続 の名前をクリックして、接続に関する詳細情 報を取得します。関連するアクションについ ては、接続のセクションを参照してください。
パケット数(Packet Count)	接続の集約トラフィックのボリュームをパケッ ト数で表した値。

フィルタ

[フィルタ(Filter)]タブには、接続で使用されるフィルタが表示されます。 次の詳細を示す表が表示されます。

列名	説明
[フィルタ(Filter)]	フィルタ名。
	これはハイハーリンクになっています。フィ ルタの詳細については、 フィルタ の名前をク リックしてください。関連するアクションに ついては、フィルタセクションを参照してく ださい。
[パケット数(Packet Count)]	フィルタのパケットで表示される集約トラ フィック ボリューム。

[7D - (Flows)]

[フロー(Flows)] タブには、NDB デバイスのデバイス フローが表示されます。

[デバイスの選択(Select Device)]をクリックして、フロー統計を取得するNDBデバイスを選択します。別のデバイスのフロー統計を取得する場合は、[デバイスの変更(Change Device)] をクリックします。

次の詳細を示す表が表示されます。

列名	説明
[入力ポート(In Port)]	トラフィックの照合が行われる入力ポート。
[DL 送信元(DL Src)]	着信トラフィックと照合される送信元MACア ドレス。
[DL 接続先(DL Dst)]	着信トラフィックと照合される接続先MACア ドレス。
[DL タイプ(DL Type)]	着信トラフィックと照合されるイーサタイプ。 たとえば、[IPv4] または [IPv6] は、すべての IP トラフィック タイプに使用されます。
[DL VLAN]	着信トラフィックと照合される VLAN ID。
[VLAN PCP]	着信トラフィックと照合される VLAN 優先順 位。

列名	説明
[NW 送信元(NW Src)]	着信トラフィックのIPv4またはIPv6送信元ア ドレス。
[NW 接続先(NW Dst)]	着信トラフィックのIPv4またはIPv6接続先ア ドレス。
[NW プロトコル(NW Proto)]	着信トラフィックと照合されるネットワーク プロトコル。たとえば、「6」は TCP プロト コルを示します。
[TP 送信元(TP Src)]	着信トラフィックと照合されるネットワーク プロトコルに関連付けられた送信元ポート。
[TP 接続先(TP Dst)]	着信トラフィックと照合されるネットワーク プロトコルに関連付けられた接続先ポート。
[パケット数(Packet Count)]	指定されたフロー接続にマッチするパケット 数で表された集約トラフィック ボリューム。

入力ポート

[入力ポート(Input Ports)]タブには、NDBデバイスの入力ポートのパケット数の詳細が表示 されます。

次の詳細を示す表が表示されます。

列名	説明
[入力ポート(Input Ports)]	デバイス名の入力ポート。
	入力ポート をクリックして、入力ポートの詳細を取得します。関連するアクションについては、入力ポートセクションを参照してください。
[パケット数(Packet Count)]	入力ポートでの集約トラフィック ボリューム をパケット単位で表示したもの。

TCAM リソース使用率

[TCAM リソース使用率(TCAM Resource Utilization)] タブには、NDB デバイスの TCAM リ ソース使用率の詳細が表示されます。

次の詳細の表が表示されます。

表 1: TCAM リソース使用率

列名	説明
Device	デバイス名
	このフィールドはハイパーリンクです。デバ イスの詳細については、 デバイス の名前をク リックしてください。関連するアクションに ついては、デバイスセクションを参照してく ださい。
[使用率(Utilization)]	使用パターン。色によって示されます。
	•緑:TCAM 使用率が最適であることを示 します。
	 オレンジ:TCAM使用率が範囲内にある ことを示します。
	 ・赤:TCAM 使用率が上限に近づいている ことを示します。

モニタリングツール

[モニタリング ツール (Monitoring Tools)] タブには、NDB コントローラに接続されているモ ニタリング ツールのポートが表示されます。

次の詳細を示す表が表示されます。

列名	説明
[モニタリング ツール (Monitoring Tools)]	モニタリング ツール名。 このフィールドはハイパーリンクです。詳細 については、モニタリング ツールの名前をク リックしてください。関連するアクションに ついては、モニタリング ツールのセクション を参照してください。
Tx パケット	モニタリングツールポートによって送信され たパケットの数。

ポート

[ポート (Ports)] タブには、NDB デバイスのポートの統計が表示されます。

[デバイスの選択(Select Device)]をクリックして、選択したデバイスのポートの詳細を取得 します。[デバイスの変更(Change Device)]をクリックして、別のデバイスを選択します。

次の詳細を示す表が表示されます。

統計

列名	説明
Port	統計が表示されるデバイスのインターフェイ ス。
	これはハイパーリンクです。詳細については、 ポートをクリックしてください。
[Rx パケット数(Rx Pkts)]	ポートで受信したパケットの数。
[Tx パケット数(Tx Pkts)]	ポートで送信したパケットの数。
[Rx バイト数(Rx Bytes)]	ポートで受信したバイト数。
[Tx バイト数(Tx Bytes)]	ポートで送信したバイト数。
$[\mathbf{Rx} \ \boldsymbol{\nu} - \boldsymbol{\vdash} \ (\mathbf{kbps}) (\mathbf{Rx} \ \mathbf{Rate})]$	パケットの受信レート。
[Tx $ $	パケットの送信レート。
[Rx ドロップ(Rx Drops)]	ポート (Rx) でパケットがドロップされる割 合。
[Tx ドロップ(Tx Drops)]	ポート (Tx) でパケットがドロップされる割 合。
$[\mathbf{Rx} \perp \overline{9} - (\mathbf{Rx} \mathbf{Errs})]$	パケット受信中のポートでのエラー。
$[Tx \perp \overline{\neg} - (Tx \text{ Errs})]$	パケット送信中のポートでのエラー。
[Rx フレームエラー(Rx Frame Errs)]	パケット受信中のポートでのフレームエラー。
[Rx オーバーラン(Rx OverRun)]	パケットの受信中にポートでオーバーラン エ ラーが発生しました。

[アクション (Actions)]>[ポートのクリア (Clear Ports)]をクリックして、選択したデバイスの統計データをクリアします。

6

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては 、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている 場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容につい ては米国サイトのドキュメントを参照ください。